


事業報告書 (HP 公開用)

【ジェンダーを知って楽に生きよう ～みんなが幸せな社会とは～】

日時	平成 28 年 11 月 21 日 (月) 11:00~12:00 (体験) 13:30~15:30 (講座と交流会)
目的	体験日常生活におけるジェンダーの気づき方や、ジェンダーの背景にある社会的構造について学ぶ。また初の試みとして「手作り体験」や講座後に「交流会」を設け、両村地域のまちの紹介や特徴、男女共同参画推進に向けての両村の取り組みなどを意見交換し、今まで以上に男女平等の推進を図ることを目的とする。
対象	北中城村・恩納村地域住民
講師	沖縄キリスト教学院大学教授 新垣 誠 氏 (あらかきまこと)
会場	恩納村役場 2 階会議室
定員	設定なし
参加者数	38 名 (内訳: 北中城村 24 名・恩納村 14 名) / 男女別: 男性 8 名・女性 30 名
講演内容 (概要)	<p>午前中はあいにくの雨模様にもかかわらず北中城村からたくさんの参加者が訪れ、恩納村農村婦人の家にて恩納村農山漁村生活研究会「ちゅらさん」グループの方々に指導を受けながら棒菓子作り体験を行った。昼食をはさんで午後からの講座では恩納村の参加者も合流。沖縄キリスト教学院大学教授の新垣誠先生を招き、日常生活にある様々なジェンダーの例をユーモアある語り口で解説、両村の参加者同士も互いにうちとけ和やかな雰囲気となった。</p> <p>「女性は運転が下手である!?!」についてのグループ討議では大いに盛り上がり、各グループごとに活発な討議がなされた。知らず知らずに染みついた先入観は、無意識に人を傷つけたこともあるほか、悩みや病気、自殺にまで繋がることもあり、「男らしさ」「女らしさ」ではなく「自分らしさ」を大切に家庭・職場・社会づくりを考えるべきであると解説された。その後に行われた両村交流会では、お互いの地域の紹介やまちの特徴など、実際に暮らしている人々の生の声を聞きながら交流。パンフレットには載っていない隠れた名所や自慢の特産品、ドライブスポットなど会話は多岐に渡った。北中城村側からは、次回はぜひ恩納村の方を招待したいとの声があり、終始和やかな雰囲気ですべてを終えることができた。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・気楽にお話ができる雰囲気の中、交流会ができてよかったと思います。新垣先生のジェンダーのお話はとてもスピーディーで分かりやすい内容だったと思います。 ・交流会を通してお互いの地域の見えなかった所が見られてよかった。 ・すばらしい講座でした。北中城村でもこうした講座を行ってほしいです。 ・お菓子作りも楽しかったが、海や山など豊かな自然を体験できる講座も作ってほしい。 ・夫の理解と対応に活かしたい。(アンケートおよび会場からの声一部抜粋)
写真	 <p>手づくり体験の様子</p> <p>ジェンダー講座と、その後の交流会の様子</p>
主催	沖縄県・(公財) おきなわ女性財団 共催: 北中城村・恩納村